

令和2年度「立科町がんばる地域応援事業」の採択状況について

○この事業は、地域の活性化及び協働のまちづくりを推進するための地域づくり活動に対し、町が補助金を交付するものです。

○今年度も多くの申請をいただき、次の20事業が採択されました。

実施団体及び事業名一覧

(令和2年7月13日現在)

No.	実施団体名	事業名	事業年数	概要
1	地域活性美花の会	美しい地域づくり 「花いっぱい」 環境美化推進事業	8	地域の事業者が連携し、地域住民との協働で「美しい町づくり」の一環として、県道沿線周辺に花を咲かせ、人々の心を癒し、魅力づくりを行う。
2	サンフラワー日向	美しい地域づくりと人材を育成する事業	8	日向部落住民有志が中心となり、地域環境美化と立科の地域を担う人材育成を図る。
3	藤沢なごみ会	(「そば」でつなぎ、延ばす、互助の郷)づくり	7	遊休地で「ヒスイそば」を栽培する。そば打ち技術の習得・そば食文化の普及振興に努めつつ地域の皆様への振る舞い会・そば講演会を開催。食(そば談義)と語り(世代交流)を通じて良好な地縁(互助の郷)づくりを図る。
4	JA佐久浅間株式会社 社アメック	花いっぱい運動	6	R142号沿いJA立科給油所前の歩道にある花壇を整備することで、観光客及び地元の人々の目を喜ばせる。
5	たてしな歴史研究会	たてしな町民歴史公開講座	6	立科町の歴史に関する講座を企画運営し、町民及び町外の方々に、立科町の良さや歴史を再認識してもらうことで、町民の郷土愛と価値を高める。
6	ぶらりSHINDENまち歩き実行委員会	地域のお宝再発見！ ぶらりSHINDENまち歩き	5	西塩沢地域(新田)の自然、歴史、人に光を当て、地域の魅力を再発見し、交流による活性化を図る。
7	カントリーロード花ぐみ	花の道づくりと自然活用学習会	4	「立科町には花と風がよく似合う」がキャッチフレーズに主要道路沿い花壇2カ所の手入れ、整備を実施し町の景観づくりをすすめてきた。花のある暮らしの良さを地域や観光に活用し、美しい町づくりを実施する。
8	芦田宿商店街エリアにぎわい創出グループ	芦田宿商店街をとにかく盛り上げよう大作戦	3	空き店舗や空き家が目立つ芦田宿商店街の活用方法を、地域住民とともに考える場を設け、そのアイデアを実行していき、新たなにぎわいを創出するきっかけづくりを行う。
9	たてしな蕎麦味会	そば打者の育成及び蕎麦食普及事業	3	立科町は蕎麦の特産地化を推進しているため、町内産のそばを活用し、蕎麦の打ち手を育成し、地産地消の実現に寄与する。
10	芦田城址保存会	芦田城址の景観保全・歴史継承プロジェクト	3	立科町指定文化財の「芦田城址」は、未整備の期間が長くなったことで荒廃地となり、竹林が広がり展望も出来なくなり、藪で遠目から看板も確認出来なくなった。そのため、新たに団体を設立し、保存活動、整備活動、歴史継承活動をおこなっていく。

11	JOY JOY Village	JOYファーム	2	子どもたちが立科の豊かな自然の中で過ごす機会を作る。 野菜作りを教えてもらうことで地域の方との多世代交流や新たなコミュニティの場を構築する。 育てた野菜で、子育て世代が楽しく交流できるイベントを行う。
15	ビーナスの会	女神湖水仙畑の改良事業	2	水仙畑の土地が痩せているので、肥料・腐葉土を入れてたくさんの水仙を咲かせたい。
12	信州白樺クラフト製作所	「白樺樹皮細工」の担い手育成事業	1	白樺林を継続的に守り、美しい景観を保つため間伐等を行い、数年にわたる計画的な整備をする。 白樺林を整備する上で不要になった白樺の樹皮を有効活用し地域住民とともに白樺クラフトを製作することで、白樺林の保全に向けた好循環を作る。
13	茂田井区運営協議会	よってって「茂田井間の宿」！魅力向上まち歩きマップ作成事業	1	茂田井間の宿に今も残る歴史ある往時のたたずまいは旅人の心を癒すやさしさがある。 そこで、訪れる旅人に「まち歩きマップ」を通して茂田井地域独自の魅力や誇りを再発見・発掘し、また点在する地域の史跡や街並みをワンランク上の魅力ある散策案内に向けて茂田井区独自の「もてなし」の向上につなげる。
14	大深山いちい会	大深山 防災支えあいマップづくり	1	災害時や日頃の生活で助けを受ける立場の人たちが意見を出し合い、集落役員・区・行政と連携をとり安心・安全な生活を確保する「防災支えあいマップ」を作成する。
16	おらの町でもインターネット	0からわかるインターネット	1	興味はあるけど難しそうITをかみくだいて楽しく学習し、身近なものにしていきたい。
17	ふれあい演劇塾	演劇講座「みんな輪になれ」	1	子どもから高齢者まで本をよみ、声を出すことを学び、町の文化祭にあわせ、一つの演劇を仕上げていく
18	さわやか立科「梅」「りんご」プロジェクト	さわやか立科「梅」「りんご」プロジェクト	1	「梅はその日の難逃れ」「1日1個のりんごで医者いらず」と言われるほど身体によい効果がある梅とりんご。捨てられてしまう梅やりんごを有効活用し、高齢施設や保育園、小中学校に配布する。
19	野労会	樹木草花による地域美化	1	立科町の佐久市からの入り口、142号野方・茂田井・芦田地域を樹木草花で美化し、町のイメージアップにつなげる。
20	細谷若者の会	自分たちの地域農地を自分たちが守る！（細谷区）	1	細谷地区で農地再生の運営をしている方の高齢化が進み、このままでは荒廃地に戻る課題を抱えている。 農地を守るため、大豆の作付けをおこなう。